

Sharing the Passion

TOKYO 2020

東京2020大会 導入事例

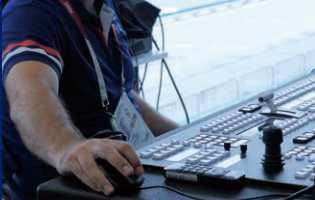


TOKYO 2020



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

Worldwide Partner



TOKYO 2020
SPECIAL SITE



東京2020大会を支えた パナソニックの技術力・現場力

「United by Emotion」の大会モットーのもと、計30日間にわたり開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。大半の競技が無観客で行われるなど多くの困難に見舞われる中、パナソニックは安心・安全な大会運営を支えるため、これまで培った現場ノウハウと最新テクノロジーを結集。超高輝度プロジェクターやLED大型映像表示装置、音響システムをはじめとする機材の提供に加え、約50カ所の会場で映像配信・セキュリティ支援を行い、東京2020大会を「技術力」と「現場力」でサポートしました。



開閉会式セレモニー

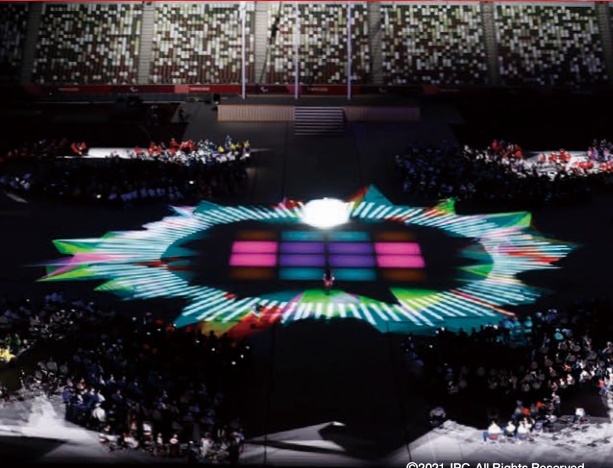
美しくも壮大なパフォーマンスで東京2020大会を彩った開閉会式セレモニー。演出を支えたのは、約60台の超高輝度プロジェクターPT-RQ50KJでした。真紅のジャパンレッドに始まり、多様性を象徴するカラフルな光のアートをフィールドいっぱいに展開。RAMSA大型ラインアレイスピーカーが奏でる迫力のサウンドも加わり、世界中の人々を魅了しました。



開閉会式
プロジェクション
マッピングの
「舞台裏」



©2021-IOC-All Rights Reserved.



©2021-IPC-All Rights Reserved.



©2021-IPC-All Rights Reserved.



国際放送センター (IBC) から世界へ

東京ビッグサイト内に設置された国際放送センター(IBC)では、機材の提供や技術面での支援を通じ、アスリートの姿や競技の様様を世界中に届ける映像中継をサポート。オリンピック放送機構(OBS)および一部の放送権局に対してカメラやモニター、レコードなどの機材を供給するだけでなく、放送システム的设计・構築や、センター内での技術サポートも行い、約50カ所の競技会場での映像中継を支えました。

©2021-IOC-All Rights Reserved.



©2021-IOC-All Rights Reserved.



©2021-IOC-All Rights Reserved.



KAIROS

IT/IPプラットフォーム「KAIROS (ケイロス)」 次世代を見据えた運用実証

ボート、カヌー競技の会場となった「海の森水上競技場」では、ライブ映像制作の次世代型インフラ構築を見据え、当社独自のIT/IPプラットフォーム「KAIROS (ケイロス)」の運用実証が行われました。今大会では主に、会場に設置されたLED大型映像表示装置への高精細出力やPinP/ロゴ挿入などの映像編集に貢献。革新的なソリューションとして、大型スポーツイベントやライブイベント、e-sportsなどでの活躍が期待されます。

©2021-IOC-All Rights Reserved.



©2021-IOC-All Rights Reserved.



©2021-IOC-All Rights Reserved.

プロジェクター



世界最高峰のスポーツイベントを鮮やかに演出

パナソニックのプロジェクターは、ロンドン2012大会以来、世界中を魅了する映像演出を過去3大会にわたり成功へと導いてきました。57年ぶりの自国開催となる今大会では、世界最高*、50,000 lmの明るさをコンパクトボディで可能にするPT-RQ50KJをはじめ、当社が誇る高輝度プロジェクターを約88台納入。少ない設置台数で過去最大の投写面積を実現した開閉会式を皮切りに、明るく、大きく、迫力あるプロジェクションマッピングがさまざまな競技会場を彩りました。

* 2021年11月現在。150 kg以下（レンズ含まず）のプロジェクターにおいて、当社調べ。

陸上競技 100m 決勝

オリンピックスタジアム



©2021-IOC-All Rights Reserved.

スポーツクライミング

青海アーバンスポーツパーク



©2021-IOC-All Rights Reserved.

レスリング

幕張メッセAホール



©2021-IOC-All Rights Reserved.

主な機器

〈3チップDLP®方式プロジェクター〉

- PT-RQ50KJ
- PT-RZ31KJ
- PT-DZ21KJ

〈レンズ〉

- ET-D3LEW200

ディスプレイ

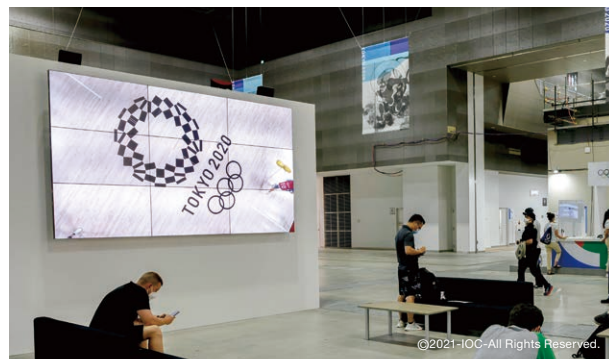


競技状況のリアルタイムな把握に貢献

競技の様子をどこでもリアルタイムに把握できるよう、さまざまな会場に設置されたパナソニックのディスプレイ。多くの会場が無観客となったものの、大会の運営には欠かせない役割を担いました。有観客会場での活躍はもちろん、観客のいない会場でも、広視野角で見やすいモニターとデジタルサイネージが、現地の選手やIOCスタッフ、メディア関係者の正確な状況把握を促し、各会場の運営・進行を影から支えました。

国際放送センター (IBC)

東京ビッグサイト



©2021-IOC-All Rights Reserved.

マラソン

札幌大通り公園



©2021-IOC-All Rights Reserved.

マウンテンバイク

伊豆MTBコース



©2021-IOC-All Rights Reserved.

主な機器

〈屋外サイネージ〉

- TH-47LFX60J
- TH-49XF1HJ

〈4K液晶ディスプレイ〉

- TH-98LQ70LJ

〈液晶ディスプレイ〉

- TH-55VF1HJ
- TH-55LF80J
- TH-49LF80J
- TH-70SF2HJ

放送・業務用 映像機器システム



アスリートの情熱や決定的瞬間をありのままに伝える

自宅観戦がメインとなった東京2020大会。「伝える」ことの重要性がかつてなく高まった大舞台にあって、アスリートの勇姿がパナソニックのカメラを通して世界中へと届けられました。大判イメージセンサーで高画質映像を撮影できる4Kスタジオカメラに加え、リモートカメラシステムの活躍が光り、さまざまなアングルからの高度な撮影に貢献。機材提供はコントロールルームにも及び、直感的な操作性を追求した高機能ライブスイッチャーや、リモートカメラコントローラーも納入されました。

開会式 / 閉会式

オリンピックスタジアム



©2021-IOC-All Rights Reserved.

アーチェリー

夢の島公園アーチェリー場



©2021-IOC-All Rights Reserved.

空手

日本武道館



©2021-IOC-All Rights Reserved.

主な機器

〈IT/IPプラットフォーム〉

- KAIROS (ケイロス)
- 〈4K インテグレートドカメラ〉
- AW-UE150W/K
- AW-UE70W/K

〈屋外対応 HD
インテグレートドカメラ〉

- AW-HR140

〈4K スタジオカメラ〉

- AK-UC4000
- AK-UC3300
- 〈5.7K コンパクトシネマカメラ〉
- AU-EVA1

〈ライブスイッチャー〉

- AV-UHS500
- 〈リモートカメラコントローラー〉
- AW-RP150GJ
- AW-RP60GJ
- AW-RP50

業務用音響機器システム



RAMSA

競技・セレモニーを盛り上げる迫力のサウンド

プロジェクター、ディスプレイに加え、音響システム分野でもパナソニック製品が活躍。全国42会場に設置された「RAMSA」ブランドの大型ラインアレイスピーカーが、クリアな大迫力サウンドで競技やセレモニーを盛り上げました。美しく幻想的な音楽が奏でられた開会式に始まり、サウンド演出が競技の一部をなすスケートボードなどの新競技でも圧倒的なパフォーマンスを発揮。音とスポーツが融合する革新的なソリューションを通じ、スポーツイベントの新たな可能性を切り拓きます。

開会式 / 閉会式

オリンピックスタジアム



体操

有明体操競技場



スケートボード

有明アーバンスポーツパーク



主な機器

〈RAMSA ラインアレイスピーカー〉

- WS-LA4WP
- WS-LA500AWP

〈RAMSA ラインアレイスピーカー用サブウハー〉

- WS-LA550AWP

〈RAMSA 2ウェイバスレフ形スピーカー〉

- WS-AR200

〈デジタルパワーアンプ〉

- WP-DM912/DM948

AVセキュリティ機器



過去最大規模のセキュリティ体制で安心・安全に貢献

平和の象徴であるオリンピック・パラリンピック競技大会に欠かせないセキュリティシステム。今大会は従来のような「オリンピック・パーク」が存在せず、各会場が日本全国に点在していることから、統合的な監視の実現には卓越したノウハウが求められました。パナソニックはこのような課題にも柔軟に対処し、約8,000台*のカメラと約2,500セットのセンサーを中心に過去最大規模の台数となるセキュリティ機器を提供。競技会場や選手村を含む全48ベンチャーの警備本部と大会警備本部において、迅速・的確な事態対処が可能な警備運用を実現しました。

* 会場既設のカメラ約1,000台を含めて約8,000台。

選手村における24時間監視



48ベンチャーの会場警備本部



サポート施設

放送やオペレーションの現場でも活躍

競技が行われる会場だけでなく、大会運営にかかわるサポート施設にもパナソニックの機材が納入されました。なかでもメインプレスセンター(MPC)、テクノロジーオペレーションセンター(TOC)などの施設では、使用環境に合わせて見やすい映像モードを選択できる液晶ディスプレイや、均一な映像投写に定評あるレーザープロジェクターを中心に、明るい室内でもクリアな映像を視認できるシステムを構築。連続運用にも耐える信頼性を備え、大会・メディア関係者の活動を昼夜にわたり支えました。

メインプレスセンター (MPC)



テクノロジーオペレーションセンター (TOC)



フィールドエンジニアリング

一度きりの大会を成功へと導いたサポート力

大会に対するパナソニックの現場支援は、「機材」を越え「人材」にまで及びます。現場を知り尽くした約3,000名の作業員が、設計、施工、保守・運用に至るまでをトータルに支援。社内で蓄積されてきたノウハウをもとに、わずか2ヶ月という短期間で機材・システムの導入を実現。会場変更やレイアウト変更にも柔軟に対応しました。大会期間中は当社スタッフが24時間体制で各会場の障害情報やエンジニアの稼働状況を掴み、迅速な現場サポート体制を構築することで、大会を成功へ導くことができました。





プロジェクター（開閉会式）
約60台



プロジェクター（競技会場他）
約28台



ディスプレイ
約1,400台*1



システムカメラ
約180台*2



IT/IPプラットフォーム
KAIROS(ケイロス)
1会場



スイッチャー
約50台



デッキ
約140台*3



業務用音響システム
約42会場



セキュリティカメラ
約8,000台*4



LED大型映像表示装置
約80面

*1 業務用ディスプレイ、放送用モニター含む。

*2 システムカメラ（リモートカメラ、カムコーダー、スタジオカメラ）およびスイッチャーの各会場への納入台数。

*3 レコーダー、ドライブ含む。 *4 既設カメラ約1,000台を含む運用実績数（納入約7,000台）

主な施設の導入事例
東京近郊の使用会場・関連施設

独立行政法人日本スポーツ振興センター「国立競技場」

皇居

公益財団法人日本武道館

日本オリンピックミュージアム

有明テニスの森公園

東京アクアティクスセンター